

## 7月のねらい及び今月の各クラスの自己評価・自己評価を踏まえての改善点・保護者と地域への子育て支援

月のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな夏ならではの遊びに关心を持つ。(水遊び、色水遊び、プール遊びなど。)</li> <li>暑い時期の生活の仕方を身につける。(木陰で遊ぶ、水分補給、汗を拭くなど。)</li> </ul>
-------	--

クラス名	年長児(さくら組)	年中児(うめ組)	年少児(たんぽぽ組)
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊び、プール遊びをする日が多かった。始めに身支度の仕方を一つ一つ確認しながら行つたことで、次からの身支度がスムーズに行えるようになった。小学校での着替えを見据え、ラップタオルを使用しながら着替えたことで就学を意識する姿も見られた。水を極端に怖がる子もなく水の中で棹繰りや、魚拾いなど楽しむことが出来た。</li> <li>体験保育を楽しみな気持ちを持続させながら生活し、当日には事故や怪我無く思い出に残る一日となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びが本格的に始まり、一人一人が着替えや準備をスムーズに行うことができるよう、保育者から手順ややり方を示し、毎日同じ流れで繰り返すことで、ほとんどの子が自分で着替えることができるようになった。安全に配慮しつつ、水に慣れる遊びから段階的に泳ぎにつながる動きを取り入れ遊びながら水に慣れていくことができた。</li> <li>保育参観でお家の人に「かっこいい姿」を見せることを目標に、どんな姿が「かっこいい」か、子どもたちと考えながら過ごしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プールや水遊びを行う中で意欲的に楽しめるようなアイテムを作ったり、見通しをもって身の回りのことを自分でしようとすることが出来るように着替えの手順をイラストにして掲示したりと工夫して活動を用意していくことが出来た。</li> <li>気温が高くなり水分補給を適度に行うことが出来るように水筒を個人のロッカーに置くように環境を変えたりと過ごしやすいように配慮していった。</li> </ul>
自己評価を踏まえての改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>気温が高く月後半はプール遊びが出来ない日が多かった。室内遊びの充実を図れるよう、他クラスと合同での活動や、夕涼み会の盆踊りなど、これから行事にむけての活動にも目を向けながら過ごしていく。友だち同士の関わりも言葉よりも手足が出る姿が見られるため、状況を見極めながらゆっくりと対応していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びを楽しみ、様々な玩具を使って遊んだ際に水の性質に気付き、様々な発見が生まれた。保育者が周りの子に周知することで、他にはどんな発見があるかと試行錯誤する姿が見られ、とても良い関わりが生まれた。水遊びだけでなく、こういった試行錯誤から生まれる発見をいろいろな場で見つけられるようにしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>風邪や熱など体調不良が続く日があった為、水遊びを控えるなど配慮していった。水遊びをさせたい気持ちがあるものの全体の様子も鑑みて活動を設定していく必要があることをした。今後も個々と全体の様子に配慮しながら活動を進めていきたい。</li> </ul>
保護者と地域への子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験保育にむけて体調管理を家庭でも気に掛けてもらいたながら過ごしていった。遊びの様子をドキュメンテーションにしエントランスに掲示することで、親子で会話を楽しむ姿が見られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育参観では、日ごろの子どもたちの頑張を発表したり、製作物などを展示し、活動の意図や成果なども付け加えて掲示した。保護者と直に話す機会も設け。子どもたちの成長と一緒に喜んだり、課題を把握したりすることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑さや風邪などで体調を崩す姿が見られた為、無理をせず室内で過ごしたことや体調の変化等々と口頭や連絡帳を通して伝えることで安心感を持てるようにしていった。</li> <li>汗をかいりたり水遊びをしたりして着替えが触れる為、必要に応じて着替えの補充等をお願いしていった。</li> </ul>
クラス名	2歳児(すみれ組)	1歳児(ふたば組)	0歳児(つぼみ組)
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>気温が高いことと、体調の崩れからなかなか水遊びが出来ずに入浴するが、室内でも色水遊びをしたり、おばけの製作、おばけごっこをしたりと夏らしく且つ涼しく過ごせるような活動を楽しむことが出来た。また、汗をかいた時に自分でタオルを取り出し汗を拭き、清潔に過ごそうとしていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気温が高い日が続き、思うように水遊びを行えなかった。その中で室内で水遊びや氷遊びなど夏ならでは遊び設定する。室内で思いつきりとはいかなかったが楽しむ事ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気温が高い日が多く水遊びが出来なかつたが、沐浴したり氷遊び、霧吹きで水を浴びながら夏らしい遊びを行うことが出来た。クラス全体が7月初めから風邪をひき症状が長引いている。咳や鼻水が出て上手く寝付けなかつたり、上手く食べられなかつたりする姿が見られたため、室内でゆっくり過ごしたり、生活のリズムを見直しながら無理なく過ごせるように心掛けた。</li> </ul>
自己評価を踏まえての改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>風邪症状が落ち着かない子もいるので、無理なく過ごせるようにする。また、清潔に心地よく過ごすことが出来る関わり、環境設定も考えていきたい。今後も暑い日が続くと思うので、室内でも夏らしく過ごせる遊びを取り入れていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びは気温等を考え、注意しながら設定していく。 ·イライラしている姿が多く見られる。ひっかく姿もあるので気を付けて見ていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いまだに風邪症状が残っていて受診している子がいる為、無理なく過ごせるように関わっていきたい。又、歩行、はいはい、ずりばい等自分で移動しながら探索することを楽しむ姿が増えている為、0歳児の保育室以外でも探索遊びができるように色々な所に行き経験をしていきたい。</li> </ul>
保護者と地域への子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑い日が続くので水分補給をこまめに取る事、熱中症対策をしながら、園でも、家庭でも無理なく、心地よく過ごせるように体調の変化には気にかけて、連絡、報告していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びカードの記入のお願いをする。 ·連絡帳や口頭で体調の様子を伝え、家庭と一緒に体調管理に気を付けていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調の変化をこまかく共有しながら、家庭でも無理なく過ごせるようにしていく。 離乳食や寝る前のミルクなど、無理なく進めているように声を掛けていく。又、園での食事の様子をよく伝えていく。</li> </ul>